

蒸し暑い季節がやってきましたが、子ども達は暑さに負けず元気よく過ごしています。

入園の頃に比べると子ども達の動きも活発になってきて、ずりばいやハイハイ、つかまり立ちをしながら行きたい所や、気になる玩具をめがけて動き遊んでいます。子ども達の成長の速さに日々驚かされています。晴れた日は園庭やテラス等で遊び、雨の日はマットやトンネルを出して子ども達が楽しめるよう工夫しています。トンネル遊びでは、向こう側から保育者や友達が見えると、ニコニコ笑顔で顔を出しています。これから徐々に暑い日が続くので室内の温度設定や水分補給を細めにとって脱水や熱中症対策をしていこうと思います。



いいえがお♪

コップを持って
上手に飲めるよ♪



メリーが大好き♡
音楽がなると離れた場所にも向かって来ます！

担当保育♪～保育園での取り組み～

先月のたより、「育児担当保育ってなあに？」で担当保育についてお知らせしました。では、実際にベテル保育園ではどのようなことをしているのか簡単にお伝えします♪



食事

特定の保育者とゆったりと授乳・食事ができるように仕切りで区切って落ち着いた空間を作り、食事に集中できるようにしています。また、いつも**同じ手順**で行うことで、子どもが（昨日とやり方が違うな…）と困惑せず安心してできるようにと心掛けています。食事の順番は、**お茶→スープ→ごはん（おかゆ）→おかず**の順番で、食べ始めます。

☆歩行が確立するまでは一人ずつ抱っこ食べです。歩行が安定し一人でしっかり椅子に座れるようになったら、椅子に移行します。

☆担当保育者がエプロンをつけると、「おっ！ごはん！自分の番かな！」とわかるようになっていきます。

フェルトで作った、めくると生き物や乗り物・お友達の写真等が出てくる玩具を数か所に貼り、子ども達の視線の高さにしてめくりやすいようにしました。

中月齢児はまだめくるのが難しいので、代わりに保育者が「いない、いない～ばあっ！」と言ってめくると笑顔で喜んで見たり、触ってみたりして遊んでいます。

高月齢児は指先を使って上手にめくり、友達や動物が出てくると指をさして保育者に“見て！いるよ！”と知らせているようです。

